



55号 令和6年8月6日

<学校教育目標>

自ら伸びる ともに伸びる

校長だより

呉市立阿賀小学校
安宗 誠



思いやりにそが平和に通じる道！

8月6日登校日。平和集会（全校朝会）で子供たちに伝えたことを紹介いたします。

79年前の今日8月6日、他の国と戦争をしていた日本のこの広島の地に落とされた原子爆弾で何十万人もの方々がなくなりました。今日はそのことを振り返りながら、改めて平和の大切さについて考える日にしたいと思います。この絵本（浜田桂子作『へいわってどんなこと』）は、昨年度も皆さんに読みましたが、平和について考えるのにはとってもよい絵本なので、今回も読みたいと思います。

平和であるために自分にできること、何ですか？

そう！まわりを思いやること。戦争がないことだけでは平和とは言えませんね。大人も子どももみんながまわりを思いやることができはじめて平和だと言えるのではないのでしょうか。自分勝手なことをしない。人の悪口を言わない。暴力を振るわない。見守りの方にあいさつができる。そんな人に1人残らずなってほしいと思います。

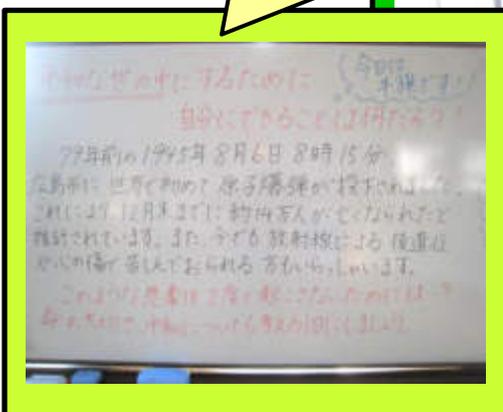
この夏休み、そういう生活ができていますか？

平和のために自分にできること、改めてしっかり考える1日にしましょう。

平和集会の後、各学級で平和学習に取り組みました。

学年ホワイトボード（平和について考える！）

平和集会・黙祷の様子（猛暑のためリモートで）



<校内人事>ALT のジョシュア先生の後任として、8月6日からリール先生が着任します。3・4年生の外国語活動の授業をT.Tで担当します。